

「地域における公益的な取組」

1 施設名

山形敬寿園

2 取組の名称

障がい者雇用取り組み事業

3 取組内容について

法人として果たすべき社会的責任（CSR）の一つに障がいのある方の雇用促進があります。山形敬寿園は障がい者雇用の促進に関する法律を遵守し、社会的責任を果たすため、積極的に障がい者雇用に継続的に取り組んでいます。

障害のある人が、その能力と適性に応じた雇用の場に就き、職業人・社会人として自立し自信をもって仕事に取り組み、地域で自立した生活を送ることができるよう、個々の障がい特性を把握し、職場環境の整備や適切な業務支援を通して業務の安定的な運営を行っております。

現在は6名の障がい者が就労しており、長く敬寿園で勤務している職員も多いです。一人一人が明るく元気に仕事で活躍・貢献することで結果として法定雇用率を遵守し、法人としての社会的責任を果たしていくことであると考えます。

令和3年度より精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の受講を進めており、従業員全員が受講することができるように調整を行っております。職員一人一人がしごとサポーターとなり、障がい者と一緒に働きやすい労働環境の実現に努めております。